

# 活動



馬場川通りに飾った花の手入れをする生徒たち



明治時代から続く蔵元の伝統を感じる町田酒造店



総合リハビリ棟前のリハビリパークで市民が憩う

## 馬場川通りプランター飾花活動(勢多農林高)

中心市街地を流れる馬場川に彩りを添えています。これは、勢多農林高フラワーデザインコースで学ぶ二年生の女子生徒たちのボランティア活動。年三回、学校で栽培した花などを、四十個のプランターに寄せ植えしています。据え付けや日々の水やりなどは、地域の商店街の人たちが協力し、この活動を通じて生徒と地域住民との交流も。今年で八年目を迎えた地道な活動は、街並みに「和み」の空間を演出しています。

## 選考委員と

## 総評のあらまし

### 選考委員(敬称略)

秋山隆(委員長)、新井美加、石沢知子、大島馨、小田桐睦雄、野村和広、羽鳥いずみ、茂木一彦、矢内美恵子。

### 秋山委員長の総評のあらまし

今回で六回目を迎えたまえばし都市景観賞は、市民の関心もますます高まったようです。三十六件もの応募があり、選考は基準に基づいて行いました。

一次選考では、応募書類と写真を五段階で評価し、十四作品を選出。最終選考は、その十四作品について現地確認を実施しました。その後、委員全員の投票で、物件の四作品と活動の一作品をまえばし都市景観賞に選びました。

選ばれた物件の四作品は、ともに地域の持つ自然、風土、歴史を理解し、景色と調和した素晴らしい景観を形成していると感じます。また、活動は中心街を流れる馬場川に沿った遊歩道に彩りを添え、地域住民との交流を深めている活動が高く評価されました。八年目を迎えた勢多農林高の地道なボランティア活動には、称賛の拍手を送りたいと思います。

なお、選外となった作品の中にも、次回に期待されるものが数多くあり、再度チャレンジしてほしいと思います。

## 景観フォーラムで

## 表彰式と講演

第十三回まえばし都市景観フォーラムを総合福祉会館で開催。まえばし都市景観賞の表彰と講演会を行います。

日時 11月19日 午後1時30分  
会場 総合福祉会館(日吉町二丁目) 対象 一般、先着二百人  
内容 「景観と観光」文化的成熟をめざして」をテーマに前橋工科大教授・小林享さんの講演会、第六回まえばし都市景観賞表彰式 申し込み 当日会場へ直接